

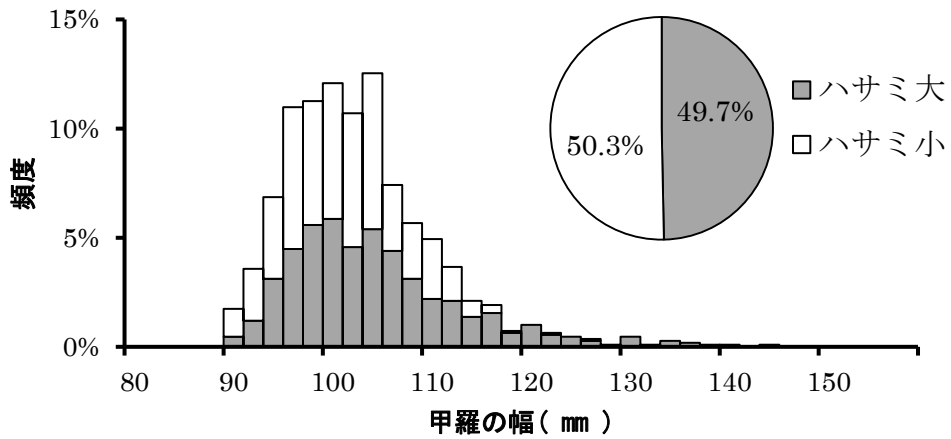
## 水ガニ（ズワイガニ）の調査

ズワイガニは、約8～10年で完全に成熟するまでは年に一度9～10月頃に脱皮して成長を続けます。脱皮後半年ほどは殻が柔らかく身入りが悪い「水ガニ」と呼ばれる状態になります。

当センターでは、最終脱皮を終えてハサミが大きい成熟個体と、来年以降も脱皮をして成長する余地があるハサミが小さい未成熟個体の出現状況を把握するために、雄の水ガニの甲羅の幅やハサミの大きさを測定しています。

今年1～3月に測定した雄の水ガニのうち、ハサミの大きな個体の割合は約50%で、これらは来漁期（令和3年11月～令和4年3月）には身入りの良い雄ガニとして漁獲対象となることが期待されます。

今後も調査を継続し、ズワイガニの次年度漁期以降の漁獲対象割合の把握等に努めます。



水ガニの測定結果